1 『地場企業の経営動向調査』(福岡商工会議所調査結果)

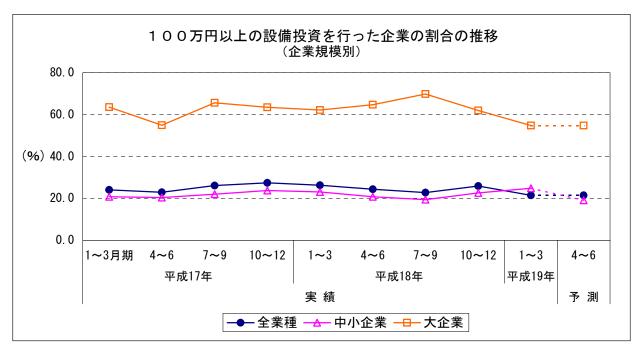
企業規模別

(1) 平成19年1~3月期の概況

今期に100万円以上の設備投資を行った企業は、全業種平均で21.5%と前期比4.4ポイントマイナスとなった。

100万円以上の設備投資を行った企業の割合(%)

10071	<u>」以工い改り</u>		ノに正未の	<u> </u>	
			全業種	中小企業	大企業
	1~3月期		24. 1	20. 8	63. 6
平成17年	4~6月期		22. 9	20. 4	54. 9
(2005)	7~9月期		26. 1	22. 0	65. 6
	10~12月期		27. 4	23. 8	63. 5
	1~3月期 実績	実 績	26. 3	23. 1	62. 2
平成18年	4~6月期		24. 4	20. 8	64. 7
(2006)	7~9月期		22. 8	19. 4	69.8
	10~12月期		25. 9	22. 6	62. 0
平成19年	1~3月期		21. 5	24. 8	54. 8
(2007)	4~6月期	予 測	21. 5	19. 1	54. 8



注)調査の概要

1) 調査対象: 当所会員企業を対象とし1,500社を任意抽出。回答数:613(回答率:40.9%)

業種別回答企業数:建設業141社(構成比23.0%)、製造業96社(同15.7%)、卸売業151社(同24.6%)

小売業77社(同12.6%)、運輸・倉庫業35社(同5.7%)

サービス業113社 (同18.4%)

規模別回答企業数:中小企業571社(構成比93.1%)、大企業42社(同6.9%)

2) 調査時期:平成19年3月末時点

2 『地場企業の経営動向調査』(福岡商工会議所調査結果)

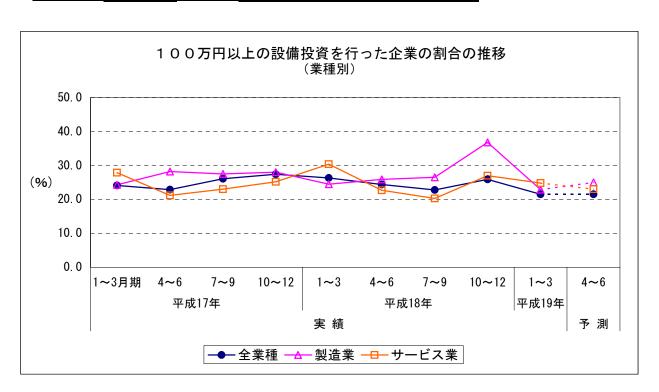
業種別

(1) 平成19年1~3月の概況

業種別では、製造業は前期比13.9ポイントマイナス、サービス業は前期比2.2ポイントマイナスとなった。

100万円以上の設備投資を行った企業の割合(%)

			<u>フルエネツ</u>	1) L (/ U /	
			全業種	製造業	サービス業
	1~3月期		24. 1	24. 3	27. 9
平成17年	4~6月期		22. 9	28. 2	21. 2
(2005)	7~9月期		26. 1	27. 5	23. 0
	10~12月期	実 績	27. 4	28. 0	25. 2
	1~3月期		26. 3	24. 5	30. 4
平成18年	4~6月期		24. 4	25. 9	22. 7
(2006)	7~9月期		22. 8	26. 5	20. 3
	10~12月期		25. 9	36. 8	27. 0
平成19年	1~3月期		21. 5	22. 9	24. 8
(2007)	4~6月期	予 測	21. 5	25. 0	23. 0



『法人企業景気予測調査』(財務省福岡財務支局調査結果)

(1) 北部九州地方の平成19年度設備投資通期見通し 製造業、非製造業ともに前年度を上回ることから全産業で前年度を 17. 9%上回る見込みとなっている。 規模別に見ると、大企業、中堅企業、中小企業いずれも前年度を

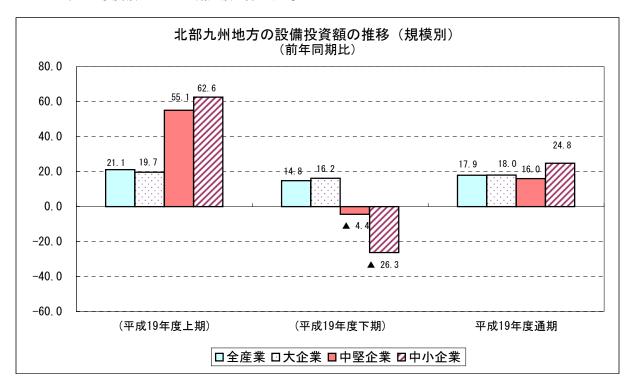
上回る見通しとなっている。

(本社ベース)

(対前年同期比、%:金額データ)

		業種別		規 模 別		
法人企業景気予測調査	全産業	製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
(平成19年度上期)	21. 1	11. 7	29. 8	19. 7	55. 1	62. 6
(平成19年度下期)	14. 8	7. 6	19. 2	16. 2	▲ 4.4	▲ 26.3
平成19年度通期	17. 9	9. 9	23. 9	18. 0	16. 0	24. 8

※ソフトウェア投資額および土地購入額は含まない。



注)調査の概要

- 1) 調査の目的 企業活動の現状と先行き見通しに対する経営者の判断を調査し、経済・財政政策運営の基礎 資料を得ることを目的として、統計報告調整法に基づく承認統計調査として年4回実施。
- 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自社記入を求める方法による。 2)調査方法
- 3)調査時期 平成19年5月下旬~6月上旬(調査時点:5月25日)
- 4) 対象期間 平成19年4~6月期実績見込み、平成19年7~9月期計画、平成19年10月~20年3月期計画。
- 5) 対象企業数 北部九州3県(福岡県、佐賀県、長崎県)に所在する資本金1千万円以上(ただし、電気 ガス・水道業及び金融・保険業は資本金1億円以上)の企業。

対象企業:606社(うち、大企業(資本金10億円以上)が133社、中堅企業(1億円以上~ 10億円未満)が132社、中小企業(1千万円以上~1億円未満)が341社)。

製造業 117社 非製造業 489社

6) 回答企業数 大企業133社(回収率100.0%)、中堅企業123社(同93.2%)、中小企業279社(同81.8%)

4 建築着工床面積(居住専用住宅等除く)(2007年5月)

(1) 前年同月比: 3か月連続のプラス

		着工床面積	前年同月比
	5月	224, 501	▲ 0.9
	6月	295, 377	71. 3
	7月	209, 825	10. 1
平成18年	8月	191, 804	▲ 19.0
(2006)	9月	344, 507	35. 3
	10月	257, 623	41. 4
	11月	298, 202	25. 5
	12月	217, 847	1. 6
	1月	251, 064	11. 4
亚世 1 0 年	2月	291, 718	▲ 1.6
平成19年(2007)	3月	265, 399	30. 2
(2007)	4月	231, 310	9. 6
	5月	282, 835	26. 0

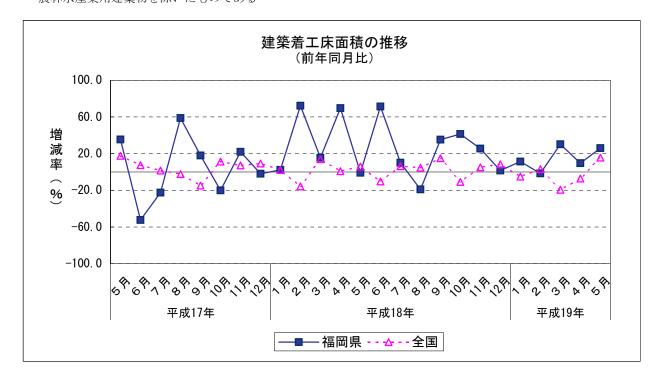
		着工床面積	前年同期比
亚世 1 7 年	4~6月	523, 402	▲ 32. 9
平成 1 7 年 (2005)	7~9月	681, 957	11. 6
(2000)	10~12月	634, 364	▲ 1.1
	1~3月	725, 643	27. 5
平成18年	4~6月	730, 910	39. 6
(2006)	7~9月	746, 136	9. 4
	10~12月	773, 672	22. 0
平成19年	1~3月	808, 181	11. 4

	着工床面積	前年比
平成16年(2004)	2, 609, 160	17. 0
平成17年(2005)	2, 408, 704	▲ 7.7
平成18年(2006)	2, 976, 361	23. 6

資料出所:国土交通省「建築着工統計調査」

着工床面積単位: m2

※全建築物計から、居住専用住宅、居住専用準住宅、居住産業併用建築物及び 農林水産業用建築物を除いたものである



5 建築着工工事費予定額(居住専用住宅等除く)(2007年5月)

(1) 前年同月比: 4か月連続のプラス

		着工予定額	前年同月比
	5月	28, 067	▲ 8.8
	6月	35, 791	55. 8
	7月	23, 385	16. 2
平成18年	8月	21, 077	▲ 24. 2
(2006)	9月	47, 611	74. 2
	10月	28, 160	26. 0
	11月	38, 243	22. 6
	12月	23, 935	▲ 14.6
	1月	28, 652	▲ 5. 2
亚世10年	2月	33, 370	7. 6
平成19年 (2007)	3月	38, 015	45. 9
(2001)	4月	31, 154	43. 4
	5月	36, 813	31. 2

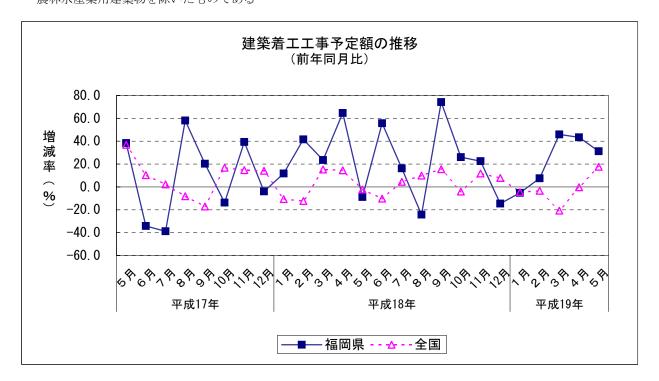
		着工予定額	前年同期比
	4~6月	66, 934	▲ 25. 4
平成17年	7~9月	75, 280	2. 8
(2005)	10~12月	81, 559	5. 3
	1~3月	87, 289	24. 6
亚芹 1 0 年	4~6月	85, 582	27. 9
平成18年(2006)	7~9月	92, 073	22. 3
(2000)	10~12月	90, 339	10. 8
平成19年	1~3月	100, 037	14. 6

	着工予定額	前年比
平成16年(2004)	311, 250	12. 0
平成17年(2005)	293, 820	▲ 5.6
平成18年(2006)	355, 283	20. 9

資料出所:国土交通省「建築着工統計調査」

着工予定額単位:百万円

※全建築物計から、居住専用住宅、居住専用準住宅、居住産業併用建築物及び 農林水産業用建築物を除いたものである



6 全国の設備投資(工作機械受注額)(2007年6月)

(1) 前年同月比

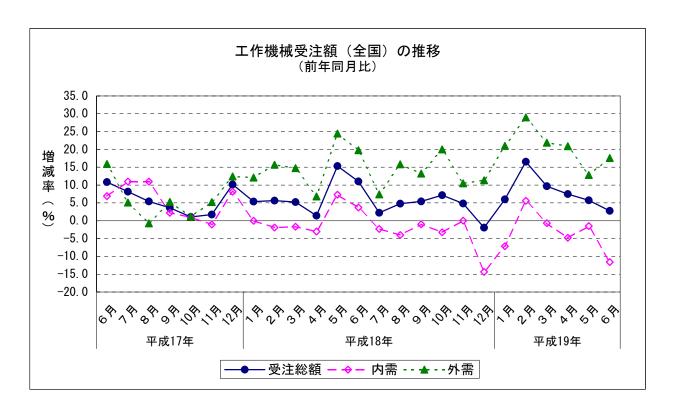
ア 受注額(総額):6か月連続のプラスイ 内 需 :4か月連続のマイナスウ 外 需 :1年10か月連続のプラス

		受注額	(総額)	内	需	外	需
		受注額計	前年同月比	受注額計	前年同月比	受注額計	前年同月比
	6月	127, 847	11.0	64, 889	3. 7	62, 958	19. 8
	7月	114, 431	2. 2	58, 217	▲ 2.3	56, 214	7. 4
亚片10年	8月	115, 214	4. 8	58, 252	▲ 4.0	56, 962	15. 8
平成18年(2006)	9月	122, 106	5. 4	63, 069	▲ 1.0	59, 037	13. 2
(2000)	10月	116, 630	7. 2	58, 049	▲ 3.3	58, 581	20. 0
	11月	120, 915	4. 9	62, 255	0.0	58, 660	10. 5
	12月	126, 133	▲ 1.9	56, 948	▲ 14. 3	69, 185	11. 3
	1月	119, 891	6. 0	55, 668	▲ 7.2	64, 223	21.0
	2月	131, 396	16. 5	63, 353	5. 6	68, 043	29. 0
平成19年	3月	137, 280	9. 7	67, 207	▲ 0.7	70, 073	21. 9
(2007)	4月	127, 703	7. 5	59, 244	▲ 4.8	68, 459	20. 9
	5月	130, 995	5. 7	60, 551	▲ 1.5	70, 444	12. 8
	6月	131, 404	2. 8	57, 366	▲ 11.6	74, 038	17. 6

受注額単位:百万円

資料出所:日本工作機械工業会

※6月は速報値



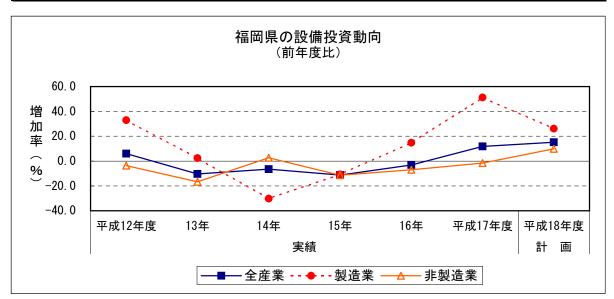
7 『九州地域設備投資動向』(日本政策投資銀行調査結果)

- (1)福岡県の平成18年度設備投資計画 前年度比 15.2%増(製造業26.1%増、非製造業9.9%増) 好調が続く製造業に加え、非製造業においても持ち直しの動きが続き、 全体では2年連続の二桁増となる。
 - ○製造業 薄型ディスプレイ関連部品の工場新設等が行われる電気機械や 高級鋼材の需要増に呼応した生産能力増強等が行われる鉄鋼、半導 体に関連した電子材料の工場新設等が行われる化学など、幅広い業 種で増加となり、全体では3年連続の二桁増。
 - ○非製造業 鉄道分野のターミナル機能強化投資が行われる運輸が前年を大き く上回り、電力・ガスや通信・情報も増加、持ち直しの動きが続く。

福岡県の設備投資動向

(単位:%)

		平成12年度 実績	平成13年度 実 績	平成14年度 実績	平成15年度 実績	平成16年度 実績	平成17年度 実績	平成18年度 計 画
全	産 業	6. 0	▲ 10.3	▲ 6.5	▲ 11.3	▲ 3.1	11.8	15. 2
	製 造 業	33. 0	2. 4	▲ 30.2	▲ 10.8	14. 8	51. 2	26. 1
	非製造業	▲ 3.6	▲ 16.7	2. 7	▲ 11.4	▲ 7.0	▲ 1.6	9. 9



(参考) 九州の設備投資動向

(単位:%)

	(<i>D</i> -1) / (<i>D</i>) (7711.7					\ + 2 · / 0/
		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
L		実 績	実 績	実 績	実績	実績	実 績	計画
	全 産 業	8.8	▲ 8.3	▲ 17.0	7. 8	16. 0	0. 1	12. 2
	製 造 業	28. 6	▲ 10.4	▲ 30.0	44. 1	51. 5	1. 5	25. 3
	非製造業	▲ 1.8	▲ 6.8	▲ 10.1	▲ 9.3	▲ 2.8	▲ 1.0	1. 8

注)調査の概要

- 1)調査時点 平成18年6月23日現在
- 2) 対象企業 全産業(但し、農業、金融保険業等を除く)に属する原則資本金1億円以上の企業 回答会社数 平成17、18年度共通延622社(九州は同1,728社)
- 3) 調査方法 個別企業に対するアンケート方式
- 4) 設備投資額 工事ベース